

## 新潟のアクセスの良さはピカイチ!

近年、新潟県は「食事がおいしいところ」ランキングの上位の常連になりました。多くの YouTuber が新潟へ旅行に来てベタ褒めしてくれるのを見るのはなんだかうれしくなります。

以前は行けばすぐに食べることができた新潟市の「バスセンターのカレー」も有名になったおかげで県外客とおぼしき方々がたくさん訪れ、週末は大行列に並ばないと食べられなくなっちゃいましたが、それはそれでなんだかうれしいです。

そこで気がついたのは、新潟って交通アクセスがいい県なんだなあ、ということ。私が見てきた YouTube 動画の中には首都圏からは新幹線で、関西圏からは Peach エアーなどで、さらには福岡や名古屋から飛行機で新潟に1~2泊で旅行して、リピーターになった人も多くいました。そう、週末に簡単に行けるグルメスポットというのが新潟なのです。

私はダンス部の顧問を長くやっていて、全国大会の開かれる神戸にほぼ毎年行っていました。神戸へは新潟から大阪の伊丹空港まで約1時間、モノレールと阪急電車で40~50分ほどで着きます。保安検査場を通る時間を入れても東京に新幹線で行くのと大して変わらない時間です。前任校のとき、生徒の合格祈願で福岡の太宰府天満宮に行ったときは福岡空港まで約2時間、観光で札幌に行ったときは新千歳空港まで約1時間、JRで札幌駅まで約1時間で計2時間でした。もちろん、東京方面には新幹線が出ているのでかなり便利だなあと感じます。近県の山形、福島、長野、富山などには高速バスも出ているし、交通インフラは正直、すごいものがあると思っています。残念なのはそれに気づいていない県民が多いことかなあ。広い割に閑散としている新潟空港を見るといつもそう思ってしまう。

## 意外に近い?! 旧帝大

名門と呼ばれる大学は大半が長い歴史を持っています。特に戦前からある官立（今で言う国立）の大学を前身に持つ大学は大半が今でも名門の大学です。

新潟大学の医学部もかつては官立の新潟医大です。千葉、金沢、岡山、長崎、熊本にも官立の医科大学があり、今でも新潟大学、千葉大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学は旧六医大と呼ばれて名門です。

官立大でも特に北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、大阪大学、京都大学、九州大学は旧帝国大学と呼ばれ、今でも国のトップに君臨する大学となっています。国の科学研究費受給額もこれらの大学が常に上位にあり、研究する環境としては国内屈指の大学です。

さて、ここで話を新潟からのアクセスに戻しましょう。新潟の受験生に人気がある東北大学へ行くにはいくつかの方法があります。安い手段としては新潟から高速バスを使います。約4時間半です。一見、遠回りですが、新幹線で大宮を経由し、東北新幹線で仙台に行く方法もあります。乗り継ぎ時間にもよりますが、最短、3時間半程度で着きます。地図上では一番近い宮城ですが、意外に時間がかかりますね。

北海道大学のある札幌までは前述の通り、約2時間（北大のキャンパスは札幌駅から近いです）。東京大学のある東京までは新幹線で約2時間、名古屋へは県営名古屋空港（小牧）か中部国際空港（セントレア）まで約1時間。それぞれの空港から名古屋駅には1時間程度見ておけば到着します。大阪、京都も大阪国際空港（伊丹）か関西国際空港まで約1時間+公共交通機関で計2~3時間あれば到着できます。九州大学のある福岡市までは福岡空港まで2時間、博多までJRで5分です。時間だけ見たら、地図上で一番近い仙台がなぜか一番時間がかかるという皮肉なことがわかりますね。

もし、旧帝国大学への進学を考えていて、地図上の距離だけで東北大学を考えている人がいるとしたら、もったいない話です。もちろん、東北大学は素晴らしい大学ですが、旧帝大は全てが同じではありません。研究内容をよく見て、比較した上で、自分が本当にやりたいと思っていることを見つけ、勇気を出して「文字通り」飛び出してください!（もちろん、旧帝大だけでなく、どこの大学もそうです!）日本は意外に狭いのです! 新潟空港の空は君たちを待っています。 翔べ、1440!

## 9月は共通テスト出願 基本はフルセット受験！

国公立大学受験に必要で、私立大学の入試でも多くの大学が採用している大学入学共通テストですが、実施は1月13日以降の最初の土曜、日曜と決められています。今年度は1月14日、15日。つまり制度上一番早い日程ということになります。後期中間考査の日程が昨年より遅いので、共通テスト対策の1次特編の日数が例年より短くなります。6年生はそのことも踏まえて、早めに準備をしてください。

早くも9月には共通テストの出願があります。今年は9月26日（月）から10月6日（木）ですが、学校でとりまとめて出願するので、学校が出すスケジュールに従って提出期限を守って準備をしてください。

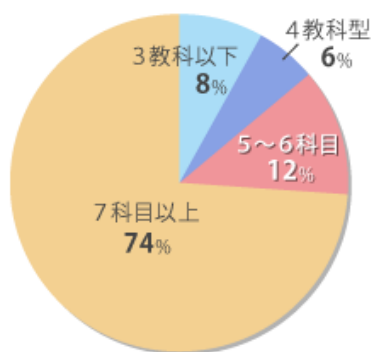
6年生はすでにマーク模試を受験しているので科目選択についてはだいたいわかっていると思いますが、受験科目は出願時に事前登録した科目しか受験できません。万一、登録していない科目を受験してもその教科は採点されないことになっています。国立大学については約8割が文系6教科7科目、理系5教科7科目のフルセット受験を必要とするので、登録は基本的に次のようになります。

文系	国語	受験する	地歴公民	2科目受験する	数学	受験する
	理科	理科①を受験する	外国語	受験する		
理系	国語	受験する	地歴公民	1科目受験する	数学	受験する
	理科	理科②を2科目受験する	外国語	受験する		

\* 医療系などの受験者で理科①を受験、理科②を1科目受験する を登録する場合があります。

受験料は2教科以下と3教科以上で違いますが、3教科も5教科も6教科も同じなので、私大受験者であっても5教科ないし6教科の事前登録をしておくのが鉄則です。一部の公立大や私立大学で5教科を必要としないところもありますが、科目を絞ることがないようにしてください。国公立大でフルセットでない大学は少数派ですし、科目数が少ないほど、一つ一つの科目の要求する得点率が上がり、難易度が増すので、失敗したときに他の選択肢があまりありません。全教科受けておくことで選択の幅が広がるのです。私大であっても、本来受験で使う予定だった科目の平均点が低く、逆に使う予定がなかった不得意科目の方が点数をとれてしまったために救われた、という事例は結構あります。

### 【参考】国公立大学共通テスト必要教科・科目数



[ 出典 河合塾 Kei-Net データは2022年度入試のもの ]

### 東洋大学経済学部経済学科 2019年センター型入試

5教科型	合格最低点	76.0%
3教科型	合格最低点	84.3%

\* 私大全体に言えることですが、科目数が少ない方が難易度は上がります。一般試験も同様です。2教科型や1教科のみは当然、3教科型より難易度が上ですし定員も少なめです。

6年生は近日中に出願のガイダンスを行いますので、しっかりと聞いて漏れ落ちの無いように出願しましょう。

5年生は11月に初の5教科模試、2月に初めてのマーク模試が実施されますが、それに向けてフルセット受験の意識を高めておくようにしましょう。まずは11月の5教科模試、がんばろう！

4年生は、今は基礎固めの時期ですので、特に国数英3科目を中心に力をつけてください。この学年は新課程1年目ですので様々な変更がある予定です。新たに「情報」が受験科目に入り、地歴公民の科目選択が現行の制度とは変わります。まだ大学側の予告があまり出ていないので、今後の動向は注視していきたいと思います。

(文責 進路指導部長 星野 真博)